



ひとつぶの種

杭州日本人学校
学校便り第140号
令和2年9月号

学級担任の発表～学校正常化に向けて～

新型コロナウイルス感染症の影響で、今年度着任予定の教員7人が中国への渡航が叶わず、赴任ができない状況でした。しかしながら、中国の入国規制が少しずつ緩和される動きとなり、本校の着任予定の教員についても、いよいよ待ちに待った中国への渡航の目途が見えてきました。この間、学校運営委員会を始めとし、在上海日本国総領事館及び在北京日本国大使館に多大なるご支援を頂きましたこと、改めて感謝を申し上げます。



これまで複数の学年を1人の教員が担当する形（複式学級担当）で進めて参りましたが、新着任の教員を含めて、今年度後期からの学級担任を正式にお知らせすることとします。ただし、赴任の時期は後期始業式（10月8日）以降を予定しているため、少なくとも前期期間（9月末まで）は従来の体制（複式学級担当）で進めてまいります。詳しくは裏面「後期からの新体制について」をご覧ください。

年度の途中で、学級担当や教科担当の教員を変更することになりますので、子どもたちの戸惑いもあることと思います。しかし、これまでの複式学級での指導や日本からの遠隔授業と比べ、子どもたち一人一人に応じたきめ細かな学級指導・教科指導が可能となります。これは正に本校が強みとしているところであり、学校正常化への大きな一歩でもあります。保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

『運動会に向けて』



9月19日（土）に運動会を開催します。今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染予防を踏まえ、規模を縮小して実施いたします。毎年参加をしてくれている文海小学校との交流を中止とし、子どもたちの人数も少ない（昨年度と比べて全園児児童生徒数は約6割）ことから、競技・演技種目の精選と役割分担の見直しも行いました。先週から本格的に運動会の練習もスタートし、子どもたちも精一杯取り組んでいます。子どもたちには、練習を通して、粘り強く取り組む精神的強さを養い、努力することによって上手くなっていく実感や喜びを味わわせ、仲間と励まし合いながら取り組むことの大切さを体験させたいと思います。そして、杭州っ子みんなが運動会を盛り上げ楽しむことを通して、連帯感を育てたいと思います。



保護者の皆様には、お子様の個としてのがんばりやチームとしての協調性、みんなとつながる連帯感の観点から、その成長した姿をしっかりと見ていただければと思っています。また、温かい拍手と声援を送っていただければ幸いです。今年の運動会も例年と同じく、子どもたちにとって最高の運動会になるよう教職員一同全力で取り組みますので、ご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。